

山梨県警へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材を 9000 部寄贈

～高齢者のドライバー、歩行者の交通事故防止に注意喚起～

日本損害保険協会 関東支部 山梨損保会(会長：佐々木 剛・損害保険ジャパン株式会社 山梨支店長)は、12 月 23 日(金)に開催された贈呈式で、山梨県警に啓発チラシ・反射材 9000 部を贈呈しました。

当日出席した、山梨損保会・佐々木会長から、「山梨県では、高齢者を含めた交通事故が発生している。このような状況を踏まえ高齢者の交通事故防止啓発活動に反射材をご活用いただきたい。」と挨拶がありました。次いで、佐々木会長から、山梨県警本田交通部長に、目録が手渡されました。本田交通部長から、「高齢者を中心に交通事故が後を絶たない。山梨損保会から贈呈いただいた反射材は交通事故防止に効果的で、有効に活用していきたい。」と挨拶がありました。

贈呈されたチラシ・反射材は、年末の交通事故防止県民運動、春の交通安全運動、県内の各警察署でのイベント配付、高齢者等に対する交通安全教室に役立てられます。

山梨損保会では、引き続き、県、県警や関係団体との協力関係を深めながら、今回のような高齢者事故の防止活動をはじめとする交通事故防止活動に取り組んでいきます。



本田交通部長(左) 佐々木山梨損保会長(右)



前列佐々木損保会長(左) 本田交通部長(中央) 手塚参事官兼交通企画課長(右)
後列二ノ宮事務局長(左) 田中交通企画課次席(右)

以上